

4 農地バンク貸付実績が3年連続県内No.1

担い手農業者への農地集積を推進

磐田市は、農地バンクを活用した土地所有者から担い手農業者への農地貸付面積の実績で、令和4年度の県内 No.1 となりました。総貸付面積は 177.0ha で、これは県内の貸付総面積の 18%を占めることになります。

1 過去5年間の農地貸付実績

	磐田市貸付		県内貸付 面積順位
	面積	県内での割合	
平成 30 年度	56.7ha	6.4%	県内 7 位
令和 元年度	37.6ha	6.2%	県内 8 位
令和 2 年度	195.9ha	15.1%	県内 1 位
令和 3 年度	167.3ha	15.7%	県内 1 位
令和 4 年度	177.0ha	18.0%	県内 1 位

2 貸付面積が県内 No.1 になった主な理由

- ① 旧磐田市西南地区や北部地区、東部地区などの協議会による新規契約、令和元年に設立した東池田農地有効活用推進協議会による担い手 2 人への集積（77ha）
- ② 岩田地区や竜洋地区などの J A 転貸から農地バンクへの契約更新（96ha）

3 農地貸付のメリット

- ・農地所有者：土地管理の安心感（管理負担なし、契約の見える化）
賃料徴収の安心感（転貸者から一括支払い）
- ・担い手耕作者：経営基盤の確保（契約の見える化）
農地集積による規模拡大、農地集約による作業効率化
賃料支払いの効率化（転貸者への一括支払い）

4 令和5年度の予定

旧磐田市西南地区や福田地区での契約更新や各協議会や認定農業者による新規契約が予定されており、約 200ha の貸付が見込まれる。